

サクラの下

はつらつプレー

大分市の七瀬陽史会

サクラの花に囲まれながら、グラウンドゴルフを楽しむ。大分市の社会福祉法人七瀬陽史会が毎年行っている大会では地域の高齢者が和気あいあいとプレーしている。

県の保養施設だった「しる。あわせの丘」を七瀬陽史会が2007年に購入。サ野津原社会福祉協議会から18セットを贈った。11年

大会開催のきっかけは、野津原社会福祉協議会から18セットを贈った。11年からの満開のサクラの下、16チームが競う

グラウンドゴルフ大会



グラウンドゴルフを和気あいあいとプレーする参加者



数多く用意された商品

春を満喫するとともに、健康づくりと地域の連携を強化することを目的に「和泉しあわせの丘観桜グラウンドゴルフ大会」をスタートさせた。

16チームが競う

1チーム6人編成で、野津原地区（8チーム）、植田近隣地区（6チーム）、法人（2チーム）の合計96人で大会を行っている。大会は盛況で、12年からは植田近隣地区16チームによる予選も行われるようになった。

サクラの咲く時期を選んで日程を調整。70〜90代のプレーヤーが参加。17年の最高齢者は89歳だった。16ホールで熱戦を展開。好成績を収めたチーム、個人を表彰する。賞品も防災グッズなど数多く用意。参加賞もあり、楽しみにしている人も多い。表彰式の後には、用意した食事をとりながら、当日のプレーや近況などに話を弾ませた。

大会が開かれるグラウンドは行事のないときにはゲートボールやボイスカウト団体などの利用に無料で開放している。外川陽一理事長は「大分県が掲げる『健康寿命日本一』の目標に向けて協力することにも、地域貢献をさらに進めたい」と話す。今後も大会を盛り上げていく考えだ。

施設データ

社会福祉法人 七瀬陽史会

住所 〒870-1211 大分県大分市大字竹矢1024番地の1

TEL (097)588-1110

理事長 外川陽一

運営施設(事業所) 特別養護老人ホーム和泉荘、和泉ショートステイサービス、和泉デイサービスセンター、和泉デイサービスセンターE型、介護保険サービスセンター和泉荘、和泉ヘルパーステーション、サービス付き高齢者向け住宅 和泉しあわせの丘

